

多田神社 村社にして同村多田字宮ノ下にあり、元多田大明神多田明神多太大明神社と稱す、祭神は大己貴命にして社記に天平神護二年創建すと傳ふ、延喜式に多太神社とあり、本國階記に従二位多太大明神康和五年六月卜部兼良の奏文に若狭國多太神とあり、神名帳考證には埴安神云とあり、境内に天照大御神社あり、祭神は天照皇太神、軻遇突知神、素盞鳴尊なり、山ノ神社祭神不詳は明治四十二年宇池町より合併八幡神社祭神不詳は同年宇若宮より合併六所神社祭神不詳は同年宇宿石より合併す。

八幡神社 村社にして同村和久里字宮ノ本にあり、元八幡宮と稱し祭神は應神天皇毘賣神大帶毘賣命にして大將軍若王社を合祀すといふ、寶龜元年豊前國より勸請すと傳ふ、又明治四十三年木崎字馬淵より合併したる八幡神社あり、祭神本社に同じく元祿十六年の創立なり。

惣神社 村社にして同村府中宇南町にあり、元總社權現相社權現又は熊野大權現と稱す、祭神は五十猛神なり、山神社祭神大山祇命は宇北町より天神社祭神菅原道真公は宇西ノ町より共に明治四十一年合併す。

廣峰神社 同村府中宇山ノ越にあり、祭神は素盞鳴命なり。

熊野神社 村社にして同村湯岡字宮前にあり、元若王子社と稱し祭神は伊邪那美命なり、境内神社三あり、秋葉神社、愛宕神社、祀、祭神は火靈魂命伊弉册命にして八幡神社祭神應神天皇玉依姬命神功皇后稻荷神社祭神倉稻魂命猿田彦命宮毘神あり。

今富神社 村社にして同村伏原字向山にあり、元二十八社神社と稱し伊弉諾尊伊弉册尊を祀る、長曆元年の創立と傳ふ、境内神社に稻荷神社祭神倉稻魂命、山ノ神社祭神不詳あり、若宮八幡神社祭神應神天皇は明治四十二年宇神森より合併す。

愛宕神社 同村伏原字秋ノ月にあり、祭神は伊弉册尊軻遇突智命にして元後瀬山北西の頂上にあり、元和元年國守京極忠高公の勸請と傳ふ、境内神社に淺井神社祭神不詳及び秋葉神社祭神火産靈神あり。

神明神社 同村青井字玉椿にあり、祭神は天照皇太神、豊受皇大神なり、社傳に曰く應永十四年創立、天正十七年淺野長政以來代々國主崇敬ありと、建保年中の創建にして應永十七年守護一色義範華表を造立し、享祿二年武田元光修造し、近世に至る迄伊勢大廟を代表する神社として崇敬され來れり。